

第21回 障害児を普通学校へ・全国連絡会 全国交流集会(広島)

みんな行けるよ 行こうや 地域の学校に



なんで この学校に
いちがいけんのか?

「専門性」って
なんじゃろう?

学校も かわらにや
いけんね

誰もが 自分の行きたい
学校に行けると
国連も言うとするよ!

親の付き添いなしで
学校に行けるよ

日時 2023年9月17日(日)全体会 13:30~17:00
18日(月・祝)分科会 9:00~12:00

会場 ワークピア広島 WEB 併用 (Zoom 参加可能!)



申込フォーム



Facebook

実行委員長あいさつ

新型コロナがインフルエンザと同じあつかいになり、少しはすごしやすくなったかなと思いますが、油断はできません。そんな中、広島で全国交流集会を行います。

テーマは『みんな行けるよ 行こうや 地域の学校に』です。

今は特別支援学校の情報が多く、地域の学校に行けることを知らない親たちが増えてきていると聞きました。

あらためて、地域の学校に行けることを知ってもらい、地域で障害のある子とない子がいっしょに育ち、学び、遊ぶ。おとなになっても付き合える関係をつくっていきたいと思います。そういうきっかけをつくるための集会にしたいと思います。

広島で、みなさんに会えるのを待っています。参加をよろしくお願いします。

矢賀 道子



主催 障害児を普通学校へ・全国連絡会

第21回 障害児を普通学校へ・全国連絡会 全国交流集会広島実行委員会

後援 日本教職員組合、広島県教職員組合、広島県高等学校教職員組合

1日目 全体会 9月17日(日)13:30~17:00

[要約筆記・手話通訳あり]

1. 開会行事(主催者挨拶・来賓挨拶・基調報告)

2. 講演

「学校教育に何を求める? ~イヤな事にイヤと言える力~」

講師 藤山 節子さん (廿日市市ともにあゆむ会 代表)

42歳になる子どもの世子(せいこ)が生まれた時、医師から、「残念ですが、歩けないかも、話せないかも。5歳まで生きられない。」と言われて、抱きしめて泣きました。

保育園に入った1日目に、将来の彼女の姿が予想できる出来事がありました。その時、イヤな事があつたら泣ける子にしたいと強く思いました。将来的に出会うであろう差別と闘える人に育てたいと覚悟を決めました。その力を育てる場として、保育園、学校があると考えました。小学校入学時、彼女は、「みんなと一緒にが良い。」と言い張りました。その願いをかなえるために、先生と言葉を重ねました。9年間普通学級で過ごし、普通高校に行きたいと言う願いをかなえるために動きました。定員割れで合格、ルンルンの高校生活。大学に行きたいと言う願いをかなえるために動き、8年間広島県立大学に聴講生として通いました。

今、彼女は週に4日、一人で船、電車、バスで通い、一人で買い物します。お母さんと一緒に良いと言うので一緒に暮らしています。

3. パネルディスカッション

「共に生きるって? ~子どもの出会いから始まるもの~」

高松 豊さん (広島市)

1990年、広島で初めて点字受験を実現して高校進学した視覚障害者
広島の高校進学闘争の起点となる

下手佐智代さん (東広島市)

普通学級に生き生きと通う
小3でダウン症のある子どもの
保護者

コーディネーター

一木玲子さん

東洋大学人間科学総合研究所
客員研究員

藤山節子さん (廿日市市)

保護者
本集会全体会講演者

和田 明さん (三原市)

元教員
元日教組障害児教育部長

夕食交流会のお知らせ 全体会終了後の17:30~19:30、ワークピア広島の別室で夕食交流会を行います。おとな5,000円、中高生4,000円、小学生以下無料、定員60人(先着順)です。希望者は申込み時に人数と内訳をお知らせください。※2日前(9月15日)からキャンセル料が発生します。

2日目 分科会 9月18日(月・祝)9:00~12:00

第1分科会 就学前

小学校就学に向けて、どのような準備と取り組みをしていますか

校区の学校への就学は、本来当たり前の行為ですから何の問題もなく進んでいくはずですが、より早期からの発見、振り分け、療育圧力によって、必要のない辛苦を経験することもあります。そうした中で現在、就学に向けてどんな歩みをしていますか。

第2分科会 小・中学校

学校での「おもしろい」「楽しい」「くやしい」etc

いろんな話を聞かせてください

合理的配慮を提供する義務のある学校で、本人にとって学びやすい、生活しやすい環境の整備は進んでいますか。当たり前の日常にある楽しさ、辛さ、嬉しさ、悲しさを語り合しましょう。

第3分科会 高校

高校でも一緒に学びたい

今や準義務制とも言える高校も、定員内不合格などによって、障害をもつ生徒にとっては高いハードルが立ちはだかります。それでも高校進学を目指すその思いを教えてください。高校生となっている方たちの報告も楽しみにしています。

第4分科会 卒業後

自分らしく生きてます！

地域の学校で学び育ち卒業した先輩たち。分けられ囲われた人生でなく、地域で生きている姿を教えてください。

第5分科会 運動課題

国連勧告をこれからの運動にどう活かしていくか

障害者権利条約を批准し、障害者差別解消法ができ、共生社会の実現が謳われても進まないインクルーシブ教育。その日本の教育に突き付けられた国連からの是正勧告。これをこれからの私たちの運動にどう活かしていけるかを考えていきましょう。

第21回 障害児を普通学校へ・全国連絡会 全国交流集会(広島)

日 時 2023年9月17日(日)全体会 13:30~17:00(受付13:00~)
18日(月・祝)分科会 9:00~12:00

会 場 ワークピア広島 WEB 併用 (Zoom 参加可能!)

主 催 障害児を普通学校へ・全国連絡会
第21回 障害児を普通学校へ・全国連絡会 全国交流集会広島実行委員会

後 援 日本教職員組合、広島県教職員組合、広島県高等学校教職員組合

参加費 (いずれも高校生以下と介助者は無料です。申込時にお知らせください)

会場参加 2日間 3,000 円、どちらか1日のみ 2,000 円 (当日集金)

WEB参加 2日間 2,000 円、どちらか1日のみ 1,000 円 (事後に振込)

※WEB参加費の振込先は、メールでお知らせします。

夕食交流会 9月17日(日)17:30~19:30 ワークピア広島の別室にて。
おとな5,000円、中高生4,000円、小学生以下無料、定員60人(先着順)。
申込み時に人数と内訳をお知らせください。
※2日前(9月15日)からキャンセル料が発生します。



申込フォーム

申込み方法 (1)(2)(3)のいずれかをお願いします。 期限:8月20日(日)

(1)申込フォーム【推奨】 <https://forms.gle/GXTUEdJom8DTSNaPA> または↑のコードより

(2)メール hiroshimaincl@gmail.com (3)FAX 082-264-1757

メール・FAX の場合は ①名前 ②都道府県 ③連絡先(電話・メールアドレス) ④所属
⑤会場か WEB か ⑥参加日 ⑦希望分科会 ⑧その他(夕食交流会希望等)を記載してください。

問合せ先 ✉ hiroshimaincl@gmail.com ☎ 090-6411-9050 (事務局 藤山秀次)

その他 全体会では要約筆記と手話通訳を用意します。分科会でも手話通訳が必要な場合は、
8月20日(日)までにお知らせください。

会場 (ワークピア広島) 案内

広島県広島市南区金屋町1-17

☎082-261-8131

- ・JR 新幹線・山陽本線「広島駅」より徒歩7分
- ・広島電鉄「稲荷橋」より徒歩1分
- ・近隣にコインパーキングあり

